

令和7年度（2025年度）八代地域保健・医療・福祉関係者向け災害対応 研修会実施要領

1 目的

八代地域の保健、医療、福祉、行政等の関係者が平時から顔の見える関係を構築し、地域のネットワーク強化を図ると共に、非常災害発生時には、自助・互助・共助・公助の取り組みを推進し、災害対応力を高めることを目的とする。

また、災害に備え、日頃から関係機関が連携して取り組むことは何かを考える機会とする。

2 内容

（１）説明

① 「災害時の対応及び多職種連携について（仮）」

説明者 熊本県八代保健所 所長 緒方 敬子

② 「災害時における保健所の役割等（仮）」

説明者 熊本県八代保健所総務企画課 主事 内田 ももか

（２）講義・ワークショップ・ワールドカフェ

「災害時における避難所をテーマとした連携に関するワークショップ」

講師 特定非営利活動法人 高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏

熊本地方気象台 リスクコミュニケーション推進官 松下 光広 氏

【 研修概要 】

大地震発生により避難所に避難してきた高齢者A氏（架空事例）を通して、フェーズ毎に生じる様々な課題への対応や支援について、関係機関と共に個別支援及び避難所支援の両側面から検討していきます。

また、災害に備えた平時からの連携体制構築について考えていきます。

（３）質疑応答・総括

3 日時

令和7年（2025年）8月19日（火）午後1時30分から午後4時30分まで
（会場受付開始 午後1時～）

4 会場

熊本県県南広域本部（八代総合庁舎）5階大会議室（八代市西片町1660）

※駐車場に限りがありますので、乗り合わせ又は公共交通機関の利用について御協力をお願いします。

5 対象（定員：80名）

病院、診療所、歯科診療所、薬局、高齢者関係施設、社会福祉協議会、市町、地域包括支援センター、保健所等の職員

※ 参加者の職種は問いません。多職種の皆様の御参加をお待ちしております。

- ・災害時に避難所運営に携わる方
- ・災害時に住民や御自身が関わっている対象者（利用者）の支援をされる方
- ・災害時の役割について他所属や他職種の参加者と情報交換をしたい方
- ・災害に備えた対応力の向上や平時の取り組みについて考えていきたい方 等

6 研修会に関する連絡事項等について

連絡事項がある場合は、参加申込の際に記載いただくメールアドレスに送付します。

八保第737号
令和7年（2025年）7月7日

一般社団法人 八代市医師会長 様
一般社団法人 八代郡市医師会長 様
一般社団法人 八代歯科医師会長 様
一般社団法人 八代薬剤師会長 様
公益社団法人 熊本県看護協会八代支部長 様

熊本県八代保健所長 緒方 敬子
（熊本県県南広域本部保健福祉環境部長）
（公印省略）

令和7年度（2025年度）八代地域保健・医療・福祉関係者向け災害対応
研修会の開催について（通知）

日頃から、保健・医療・福祉行政の推進に御支援、御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、八代地域の保健、医療、福祉、行政等の関係者が平時から顔の見える関係を構築し、地域のネットワーク強化を図ると共に、非常災害発生時には、自助・互助・共助・公助の取り組みを推進し、災害対応力を高めることを目的に、別添「令和7年度（2025年度）八代地域保健・医療・福祉関係者向け災害対応研修会実施要領」のとおり研修会を開催することとしました。

つきましては、貴会会員へ御周知くださいますようお願いいたします。

なお、参加を希望される場合は、下記によりお申し込みくださいますよう、併せてお願いいたします。

おって、八代地域の高齢者関係施設、社会福祉協議会、市町及び地域包括支援センターへは、別途通知をしていることを申し添えます。

記

1 申込方法

電子申請フォーム（LoGo フォーム）により、令和7年（2025年）8月6日（水）までにお申し込みください。

＜インターネット経由＞	
https://logoform.jp/form/x4b6/1024789	

※申込期限を過ぎた場合は、入力が出来なくなります。なお、お申込み状況によっては、参加者の調整をさせていただく場合がございます。予め御了承ください。

＜問い合わせ先＞

熊本県八代保健所（熊本県県南広域本部保健福祉環境部）

- ① 総務企画課 内田（TEL 0965-33-3197）：医療機関関係、社会福祉協議会
- ② 福祉課 成富（TEL 0965-33-8756）：高齢者関係施設、行政関係
- ③ 保健予防課 松本（TEL 0965-33-3229）：市町保健師関係